

(添付資料)

各事業の実施状況管理個票

(P18~66)

4 各事業の実施状況管理個票

ものづくり基本計画		方針（１）企業の誘致と留置の推進		令和３年度	
事業名	事業１ 企業立地の推進	予算額	492,000 千円		
		決算額	473,396 千円		
事業概要	<p>地域の産業の高度化、活性化及び雇用機会の拡大を図るため、本市の特性を活かした「清水港・ロジスティクス」などの戦略産業の集積や、地方創生の一環である企業の本社機能の移転等による、企業の誘致と留置を推進します。</p> <p>具体的には、工場等の設置に係る用地取得費や設備投資費や事務所の賃借に対する助成を行うほか、本市の立地優位性や利便性、優遇施策等についての情報発信・PR活動を、東京事務所と連携して実施します。</p>	取組状況	事業結果	<p>市外企業の誘致、市内企業の留置に向けて、積極的な企業訪問を実施し、本市の立地優位性・ビジネス環境のPRや助成制度の情報発信を積極的に行うことで、企業立地の促進に努めている。</p> <p>令和３年度は、テレワークの推進による地方移転ニーズを取り込むため、情報発信や企業訪問等で県や東京事務所と連携し、首都圏からの企業誘致に成功した。</p> <p>引き続き、企業へのヒアリングを基に、ニーズに合わせた助成制度へ見直しを図るとともに、立地に際しての様々な行政手続きに係るワンストップサービスを産業振興課が担当するなど、企業に寄り添った支援を実施する。</p> <p>・新規企業立地件数 16件 ・市内企業訪問 181件 ・市外企業訪問 91件 ・企業立地相談件数 280件</p>	
成果目標	(新規企業立地件数) 17件				
1	分野	商工・物流	進捗率等	R4.3.31 現在	(新規企業立地件数) 16件 (達成率：94%)
	総合計画の位置付け(分野別)	政策	次代を担う本市を代表する産業を生み出します	事業評価	<p>次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等</p> <p>コロナ禍での地方移転ニーズを捉え、立地を計画する企業が特に不安視する人材確保のサポート体制を整備し、経済状況等に応じた助成制度の見直しを検討していく。</p>
		施策	企業の誘致と留置の推進		
産業振興プラン位置付け	分野	商工・物流			
	政策	次代を担う本市を代表する産業を生み出します			
	施策	企業の誘致と留置の推進			
担当課等	経済局商工部 産業振興課 企業立地係	その他 (特記事項)			

事業	ものづくり基本計画	方針（１）企業の誘致と留置の推進		令和３年度		
	事業名	事業２ 恩田原・片山土地区画整理事業	予算額		千円	
			決算額		千円	
	事業概要	東名新スマートＩＣの効果を最大限に生かすため、大谷・小鹿ランドデザインで「工業・物流エリア」に位置付けられた恩田原・片山地区において区画整理手法による都市基盤整備を進め、産業集積方針に基づく企業立地を推進します。	取組状況	事業結果	<p>■ 進出企業の誘致活動</p> <p>・新型コロナウイルスの感染拡大により、当初計画していた進出企業の決定に影響が生じているものの、事業コーディネータと連携した企業誘致活動を実施することで企業ニーズを捉え企業立地の実現を推進した。</p> <p>■ 補助制度の整備</p> <p>・産業集積方針に基づく企業の立地を誘導するため、恩田原・片山地区に特化した新たな企業立地補助金制度要綱の骨子を作成した。</p> <p>■ 局間連携による事業推進</p> <p>・進出企業の誘致活動に併せて、用地の創出が着実に進むよう、都市局が土地区画整理事業の進捗管理等を実施し、局間連携による企業立地実現を推進した。</p>	
	成果目標	組合、コーディネーターと連携した企業立地の推進				
	2	総合計画の位置付け(分野別)	分野 商工・物流	進捗率等 R4.3.31 現在	組合、コーディネーターと連携した企業立地の推進	実施
		産業振興プラン位置付け	政策 次代を担う本市を代表する産業を生み出します	事業評価 次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	<p>・新型コロナウイルスの感染拡大により、当初計画していた進出企業の決定に影響が生じている。</p> <p>・進出を希望する企業がある区画については、着実に立地を実現するために、事業コーディネーターに対して、早期に用地契約の手続きを進めるよう働きかける。</p> <p>・その他の区画については、引き続き事業コーディネーターとの情報交換や用地の情報発信、企業の立地ニーズの掘り起こしを行い、産業集積方針に沿った企業立地実現を推進する。</p>	
施策 企業の誘致と留置の推進						
担当課等	経済局商工部 産業振興課 企業立地係 立地環境整備係	その他 (特記事項)				

ものづくり基本計画		方針（１）企業の誘致と留置の推進		令和３年度	
事業名	事業３ 地域未来投資促進法「地域基本計画」の推進 （１）「地域経済牽引事業」承認案件の企業立地支援	予算額		千円	
		決算額		千円	
事業概要	(1)地域未来投資促進法「地域基本計画」に沿って承認した、地域特性を活かして、付加価値の高い事業に取り組む「地域経済牽引事業」のうち、工場建設などの立地が伴う案件に対して、設備投資に係る課税の特例措置や、金融機関の低利融資制度などの優遇制度を活用して、効果的に企業立地を支援します。	取組状況	事業結果	<ul style="list-style-type: none"> ■「地域経済牽引事業計画」承認件数 「静岡市地域基本計画」に基づく承認件数：1件 「静岡市戦略産業等支援強化地域基本計画」に基づく承認件数：8件 ■「地域未来投資促進税制」の活用 ・課税特例のための先進性確認申請件数：6件 ■「地域経済牽引事業」の案件発掘 ・令和２年度から「電気機械器具製造業」や「食品・化粧品製造業」等の５分野の業種を対象に、上記事業計画の承認により市街化調整区域内への企業立地を可能とする新たな基準が設けられたため、新たな設備投資を計画している企業に対し、同計画の作成を促した。 ・加えて、地域経済牽引事業計画を作成する企業に対しては、個別に作成支援を実施した。 	
成果目標	地域経済牽引事業計画承認件数：10件				
3	総合計画の位置付け(分野別)	分野 商工・物流	進捗率等 R4.3.31 現在	地域経済牽引事業計画承認件数：10件	9件 (達成率：90%)
	産業振興プラン位置付け	政策 次代を担う本市を代表する産業を生み出します	事業評価 次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染拡大による企業の設備投資意欲の減退等により、成果指標の件数を満たさない結果となった。 ・計画作成相談を受けた企業に対して、個別に企業訪問等を行い企業と直接対話をしながら作成支援を行う等、きめ細やかな対応を実施する。 ・令和3年度に実施した企業立地ニーズ調査結果を活用し、設備投資を計画している企業に対して個別に制度説明を行い、新規案件を発掘していく。 ・地域基本計画に基づき共同して支援する立場にある支援機関の優遇制度なども、積極的に企業に紹介するなどのマッチングを行う。 	
		政策 次代を担う本市を代表する産業を生み出します		施策 企業の誘致を留置の推進	
担当課等	経済局商工部 産業振興課 立地環境整備係	その他 (特記事項)			

事業	ものづくり基本計画	方針（１）企業の誘致と留置の推進		令和３年度			
	事業名	事業３ 地域未来投資促進法「地域基本計画」の推進 （２）「重点促進区域」の開発の実現化	予算額		千円		
			決算額		千円		
	事業概要	（２）企業立地の受け皿となる用地確保のための取組として、地域基本計画の中で、重点的に地域経済牽引事業の促進を図る「重点促進区域」に位置付けた開発候補地に対して、規制の特例措置の活用や開発に向けた関係部署との協議・調整などを実施し、開発の実現化を図ります。	取組状況	事業結果	<ul style="list-style-type: none"> ■ 進出検討企業の発掘 <ul style="list-style-type: none"> ・市及び県HPで用地情報を公開し、PRを行った。 ・進出を希望する企業ニーズの掘り起こしを実施した。 ■ 地域未来投資促進法に基づく支援制度の周知 <ul style="list-style-type: none"> ・県内外の7000社に対して、コロナ禍での企業の設備投資計画や立地ニーズ調査を行った。 ・これに合わせて、地域未来投資促進法に基づく各種支援制度の説明・周知を行った ■ 官金連携情報交換会での周知 <ul style="list-style-type: none"> ・市内金融機関と市で構成する情報交換会で、地域未来投資促進法による支援制度及び市街化調整区域への企業立地に係る、新たな基準について説明を行った。 ■ 開発に係る関係部署との協議・調整 <ul style="list-style-type: none"> ・関係部署を集めての合同会議や個別の打合せを実施し、開発に当たっての課題抽出や解決手法等の検討を進めた。 		
	成果目標					開発の実現に向けた関係部署との協議・調整	
	3	総合計画の位置付け(分野別)	分野	商工・物流	進捗率等	R4.3.31 現在	開発の実現に向けた関係部署との協議・調整
			政策	次代を担う本市を代表する産業を生み出します	事業評価	<ul style="list-style-type: none"> 次年度に向けた改善点 ・ 目標の未達成理由等 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別説明やチラシの配布、ホームページ等への掲載による用地情報や、開発に係る新基準の積極的な情報発信により、進出を検討する企業ニーズの掘り起こしを引き続き実施する。 ・昨年度実施したアンケート調査を活用し、設備投資ニーズの高い企業に対し、積極的にアプローチを図る。 ・企業の進出が具体化した案件については、開発許可に向け関係部署との協議・調整を実施し、開発の実現化を図る。
		施策	企業の誘致と留置の推進				
	産業振興プラン位置付け	分野	商工・物流	事業評価	<ul style="list-style-type: none"> 次年度に向けた改善点 ・ 目標の未達成理由等 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別説明やチラシの配布、ホームページ等への掲載による用地情報や、開発に係る新基準の積極的な情報発信により、進出を検討する企業ニーズの掘り起こしを引き続き実施する。 ・昨年度実施したアンケート調査を活用し、設備投資ニーズの高い企業に対し、積極的にアプローチを図る。 ・企業の進出が具体化した案件については、開発許可に向け関係部署との協議・調整を実施し、開発の実現化を図る。 	
			政策				次代を担う本市を代表する産業を生み出します
施策		企業の誘致と留置の推進					
担当課等	経済局商工部 産業振興課 立地環境整備係		その他 (特記事項)				

事業	ものづくり基本計画	方針（２）新市場、販路開拓に対する支援		令和３年度		
	事業名	事業４ 全国規模等の見本市への出展助成等		予算額	8,400 千円	
				決算額	4,946 千円	
	事業概要	<p>中小製造事業者の販路開拓支援や製造業の振興・発展を図るため、全国的な規模の展示会・見本市等への出展や開催に対して助成します。</p> <p>また、「ものづくり産業が盛んなまち」として本市の存在感を高めるため、本市経済を支える基盤産業及び本市を牽引していく可能性を秘めた戦略産業に該当する企業と共同で国内最大の展示会である「機械要素技術展」に出展し、本市ものづくり産業のPR及び市内企業の販路開拓支援を実施します。</p>	取組状況	事業結果	<p>①大規模展示会出展等事業補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ■申請件数：26件 ■名刺交換数（確認できたもの）3,499件 ■商談に進んだ件数 354件 <p>■新型コロナウイルスの影響により、海外展示会への出展を行った企業はなし。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■金融機関を中心に補助金の周知活動を実施し、助成制度の活用促進に努めた。 <p>②大規模展示会共同出展事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ■出展展示会：第26回機械要素技術展 ■会期：令和4年3月16日～18日 ■共同出展社数：5社 	
	成果目標	商談に進んだ割合（名刺交換件数のうち商談に進んだ件数の割合）①11% ②9.8%				
	4	総合計画の位置付け(分野別)	分野	商工・物流	進捗率等	R4.3.31 現在
		政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります			
		施策	新市場・販路開拓に対する支援			
		産業振興プラン位置付け	分野	商工・物流	事業評価	<p>次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等</p> <p>① 新型コロナウイルス感染症の影響により、展示会の開催数や来場者数が減少しており、展示会出展成果の予想がコロナ禍以前よりも難しくなったことから、展示会出展に対する企業の姿勢は引き続き慎重である。今後は、従来の展示会出展に対する支援のみならず、販路開拓に繋がるノウハウの蓄積等も支援できる総合的な支援制度を検討していく。</p> <p>② 会期中の共同出展企業の積極的な営業活動により、目標値を達成した。共同出展企業の商談件数増加のためには、市ブースへの来場者数の増加が必須である。より多くの来場者数獲得のため、注目を集めるブース設営方法について引き続き検討を行う。</p>
		政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります			
	施策	新市場・販路開拓に対する支援				
	担当課等	経済局商工部 産業振興課 工業振興係		その他 (特記事項)		

事業	ものづくり基本計画	方針（２）新市場・販路開拓に対する支援		令和３年度		
	事業名	事業５ 首都圏におけるプロモーション強化 （１）アンテナショップ開設事業		予算額	30,000 千円	
				決算額	23,975 千円	
	事業概要	本市のものづくり産業及び地域資源を活用した魅力ある商品等をPRするため、大消費地である首都圏においてプロモーション活動や販路開拓支援等を実施します。 (1)アンテナショップ開設事業 しずおか中部５市２町中枢連携都市圏事業として首都圏にアンテナショップを開設し、特産品等をPRするとともに、テストマーケティングの場として販路開拓支援を行います。	取組状況	事業結果	しずおか中部連携中枢都市圏（静岡市、島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町、川根本町）事業として、首都圏への販路拡大事業（①テストマーケティング業務 ②農水産物販路拡大支援業務③イベント実施業務）を実施した。新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント実施業務は規模を縮小したが、テストマーケティングでのフィードバックを丁寧に行ったことやオンラインを活用した支援、イベント実施を行うことで、事業者の販路拡大や圏域の認知度向上につなげた。	
	成果目標	-				
	5	総合計画の位置付け(分野別)	分野	商工・物流	進捗率等	R4.3.31 現在
			政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります	事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等
		施策	新市場・販路開拓に対する支援			
	産業振興プラン位置付け	分野	商工・物流	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります	事業評価	本事業は令和３年度に終了。
			政策			
施策		新市場・販路開拓に対する支援				
担当課等	経済局商工部 産業政策課 企画係		その他 (特記事項)			

事業	ものづくり基本計画	方針（２）新市場・販路開拓に対する支援		令和３年度		
	事業名	事業５ 首都圏におけるプロモーション強化 （２）ホビー産業育成支援事業	予算額	3,593 千円		
			決算額	2,847 千円		
	事業概要	<p>本市のものづくり産業及び地域資源を活用した魅力ある商品等をPRするため、大消費地である首都圏においてプロモーション活動や販路開拓支援等を実施します。</p> <p>(2)ホビー産業育成支援事業 本市が全国に誇るホビー産業を戦略産業として選定し、「ホビーのまち静岡」の認知度向上を図るため、首都圏にてプロモーションイベントを開催します。</p>	取組状況	事業結果	<p>2年ぶりの開催となるクリスマスフェスタのPRに「しずチカ」を活用し、模型業界・出展者と連携し、「クリスマスフェスタ」「ホビーのまち静岡」のPR展示を行った。</p> <p>新型コロナウイルスの影響により、首都圏でのPRイベントの開催が困難であったため、市内にてPRイベントを開催し、模型業界と連携し、SNSにて模型の世界首都をPRした。</p> <p>「模型の世界首都・静岡」パンフレットを4000部印刷した。</p>	
	成果目標	「ホビーのまち静岡」の認知度 30%				
	5	分野	観光・交流	進捗率等	R4.3.31 現在	「ホビーのまち静岡」の認知度 30% 54% (達成率180%)
		総合計画の位置付け(分野別)	政策	静岡のブランド力ある地域資源を活用した観光を推進します	事業評価	<p>次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、首都圏へのプロモーションの手法について、従来の方を見直し、コロナ禍においても効果的に見えるプロモーション方法を検討していく。</p>
施策			模型の世界首都・静岡を活かした魅力づくり			
産業振興プラン位置付け	分野	観光・交流				
		政策	静岡のブランド力ある地域資源を活用した観光を推進します			
		施策	模型の世界首都・静岡を活かした魅力づくり			
担当課等	経済局商工部 産業振興課 工業振興係		その他 (特記事項)			

事業	ものづくり基本計画	方針（２）新市場・販路開拓に対する支援		令和３年度				
	事業名	事業５ 首都圏におけるプロモーション強化 （３）伝統工芸品等の展示販売会		予算額	5,411千円			
				決算額	0千円			
	事業概要	<p>本市のものづくり産業及び地域資源を活用した魅力ある商品等をPRするため、大消費地である首都圏においてプロモーション活動や販路開拓支援等を実施します。</p> <p>(3)伝統工芸品等の展示販売会 本市伝統工芸品等のPRや販路開拓支援、消費者ニーズの把握等を目的とし、都内（御徒町の「2k540」やJ R新宿駅西口広場等）で展示販売会を開催します。また、本市が直接出席する全国規模の見本市等（首都圏以外も含む）においても積極的に伝統工芸品のPRに努め、販路開拓の支援に努めます。</p>		取組状況	事業結果			
	成果目標	新柄コロナウイルスの影響により中止				<ul style="list-style-type: none"> ■静岡市伝統工芸品展(御徒町2k540) 新型コロナウイルスの影響により中止 ■静岡市特産品東京展示会（新宿西口） 新型コロナウイルスの影響により中止 		
	5	総合計画の位置付け(分野別)	分野	商工・物流	進捗率等	R4.3.31 現在	新柄コロナウイルスの影響により中止	
			政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります		事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	<ul style="list-style-type: none"> ■(2k540)参加者数（職人）が減少傾向にある。出展者は個人職人がほとんどであるため、展示会アテンド等の負担が大きく、特に売上との兼ね合いで小物商品生産者は出展が厳しくなる傾向にあり検討が必要。 ■（新宿展）来場者の多くが60歳以上の方であり、若年層の来場は少ない。開催時間帯の関係もあるが、若年層にも展示会を知っていただけるようSNSを使った広報手段の検討が必要。
		施策	新市場・販路開拓に対する支援	分野	商工・物流			
	産業振興プラン位置付け	政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります	新市場・販路開拓に対する支援	商工・物流	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります	
			世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります					世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります
世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります								
担当課等	経済局商工部 産業政策課 地場産業係	その他 (特記事項)	両展示会とも新型コロナウイルスの影響により中止となった					

事業 6	ものづくり 基本計画	方針（２）新市場・販路開拓に対する支援		令和３年度		
	事業名	事業 6 地場産品の販路開拓・販売促進 (1)駿府楽市によるP R・販売促進支援	予算額	22,127 千円		
			決算額	21,796 千円		
	事業概要	<p>伝統工芸品を含む地場産品の販路開拓と販売促進を支援することで、地場産業関係事業者の収益性の向上に努めます。</p> <p>(1)駿府楽市によるP R・販売促進支援 JR静岡駅構内に立地する駿府楽市で、本市地場産品を市民や来静者へP Rし、地場産品の愛用促進と販路開拓を押し進めます。</p>	取組状況	事業結果	<p>■JR静岡駅アスティ静岡西館「駿府楽市」内の静岡市特産品展示コーナーにおいて、年間26回の展示会を開催した。</p> <p>・R3来場者数：204,460人</p> <p>・隣接する駿府楽市での工芸品のR3年間売上金額：30,909千円</p> <p>■静岡市特産品展示コーナーに係る運営業務委託、什器購入、空調保守、清掃、玄関マット賃借の実施</p>	
	成果目標	隣接する駿府楽市での工芸品の年間売上金額 25,947千円				
	総合計画の 位置付け (分野別)	分野	商工・物流	進捗率等	R 4. 3. 31 現在	隣接する駿府楽市での工芸品の年間売上金額 25,947千円 30,909千円 (達成率：119%)
		政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります	事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	目標の売上金額を大幅に上回ることができたが、展示内容やPR方法が前例踏襲的で、売上金額についてはコロナ情勢に左右されている部分が大い。効果的な新型コロナウイルス感染症対策を図り、来場者が安全に鑑賞・購入できる環境を整備するとともに、駿府楽市の経営改善を踏まえた展示コーナー運営方法の再検討が必要。
	施策	新市場・販路開拓に対する支援				
	産業振興 プラン 位置付け	分野	商工・物流			
		政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります			
施策		新市場・販路開拓に対する支援				
担当課等	経済局商工部 産業政策課 地場産業係		その他 (特記事項)			

事業	ものづくり基本計画	方針（２）新市場・販路開拓に対する支援		令和３年度	
	事業名	事業 6 地場産品の販路開拓・販売促進 (2)「しずおか特産品まつり」開催による販売促進支援		予算額	3,799 千円
				決算額	4,223 千円
	事業概要	<p>伝統工芸品を含む地場産品の販路開拓と販売促進を支援することで、地場産業関係事業者の収益性の向上に努めます。</p> <p>(2)「しずおか特産品まつり」開催による販売促進支援 多くの市民が行き交う青葉シンボルロードにおいて、職人自らが実演販売・展示販売を行うことで、多くの市民の目に触れる機会を創出し、本市の優れた伝統工芸品に対する市民の誇りと愛情を醸成します。</p>		取組状況	<p>事業結果</p> <p>■新型コロナウイルスの影響があつても、折込チラシ数を増加したこと、ワークショップを充実させたことなどが功を奏し、目標を大幅に上回る来場者数を達成した。 来場者数：春の市6,000人、秋の市3,300人</p> <p>■来場者には、工芸品が身近に安く買えるイベントとして定着しており、リピーターの割合が高かった。</p> <p>■新たな出展機会として、2月中旬開催予定だった文化財課主催の「大神楽祭」への出展を検討していたが、新型コロナウイルスの影響により、開催中止となった。</p>
	成果目標	来場者数5,200人			
	6	総合計画の位置付け(分野別)	分野 商工・物流	進捗率等 R4.3.31 現在	事業評価 次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等
産業振興プラン位置付け		政策 世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります	事業評価		
		施策 新市場・販路開拓に対する支援			
担当課等	経済局商工部 産業政策課 地場産業係		その他 (特記事項)		

事業 6	ものづくり 基本計画	方針（２）新市場・販路開拓に対する支援		令和３年度		
	事業名	事業 6 地場産品の販路開拓・販売促進 (3)「産業フェアしずおか」開催補助金		予算額	14,550 千円	
				決算額	14,550 千円	
	事業概要	<p>伝統工芸品を含む地場産品の販路開拓と販売促進を支援することで、地場産業関係事業者の収益性の向上に努めます。</p> <p>(3)「産業フェアしずおか」開催補助金 産業フェアしずおかの開催に対して助成することで、伝統工芸品の良さを再認識してもらい、「買ってもらい（販売促進）」、「販路を拡大」することにより、伝統工芸品を中心に地場産品の振興を図ります。</p>		取組状況	事業結果	
	成果目標	来場者数32,000人				<p>■来場者数：30,600人 ■コロナ禍での2回目の開催となったが、来場者数は昨年度の2倍以上となり、徹底した新型コロナウイルス感染症対策のもと産業フェアしずおかを開催したことで、本市の地場産品をPRすることができたため。</p>
	総合計画 の 位置付け (分野別)	分野	商工・物流		進捗率等	
		政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります			
		施策	新市場・販路開拓に対する支援			
	産業振興 プラン 位置付け	分野	商工・物流		事業評価	次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等
		政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります			
施策		新市場・販路開拓に対する支援				
担当課等	経済局商工部 産業政策課 地場産業係		その他 (特記事項)		来場者数32,000人 来場者数30,600人 (達成率：96%) 新型コロナウイルス感染症の対策としてキャッシュレス決済の導入や地場産業ゾーンに特化した満足度調査等が必要である。	

事業 7	ものづくり 基本計画	方針（２）新市場・販路開拓に対する支援		令和３年度		
	事業名	事業７ 中小企業の海外展開に対する支援 (1)国際食品見本市の出展等による支援		予算額	2,568 千円	
				決算額	2,530 千円	
	事業概要	(1)国際食品見本市の出展等による支援 市内中小企業等の海外展開に際し、国際食品見本市の出展や海外販路を有する国内商社との個別商談会等の開催を通じて、直接輸出、間接輸出の両面から独自で取り組んでいけるよう支援します。		取組 状況	事業結果 国際食品見本市に関してはコロナ禍で渡航ができず中止とした。国内商社との個別商談会に関しては、台湾現地の飲食店やテイクアウト専門店での商品のメニュー開発を含めたテストマーケティングを実施し、台湾での商品ニーズ調査を実施した。	
	成果目標	事業中止				
	総合計画 の 位置付け (分野別)	分野	商工・物流		進捗 率等	R4.3.31 現在
		政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります			
		施策	新市場・販路開拓に対する支援			
	産業振興 プラン 位置付け	分野	商工・物流		事業 評価	次年度 に向けた 改善点 ・ 目標の 未達成 理由等
		政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります			
施策		新市場・販路開拓に対する支援				
担当課等	経済局商工部 産業振興課 中小企業支援係		その他 (特記事項)		事業中止 ニーズ調査実施件数 13件 R3年度まではサンプル発送を行いテストマーケティングや商談を行ったことで、実際に注文が入った際事業者には輸出ルートがなく、商談が決まらないことが課題として挙げられていた。R4年度～R8年度までしずおか中部連携中枢連携都市圏事業の第2期として予算を5,000千円に増やし、テストマーケティング～商談会、現地での営業代行などを実施するが、輸送に関してはサンプル発送ではなく正規の輸出手続きを行うことで、引き続き注文が入った場合にもスムーズに取引ができるようにする。	

事業 7	ものづくり 基本計画	方針（２）新市場・販路開拓に対する支援		令和３年度		
	事業名	事業７ 中小企業の海外展開に対する支援 (2)海外で開催される見本市への出展助成等		予算額	8,400 千円	
				決算額	4,946 千円	
	事業概要	(2)海外で開催される見本市への出展助成等 中小製造事業者の海外における販路開拓支援や製造業の振興・発展を図るため、海外で開催される展示会・見本市等への出展や開催に対して助成します。		取組状況 事業結果	大規模展示会出展等事業補助金 ■申請件数：26件 ■うち、海外展示会への出展を行った企業数はなし。 ■金融機関を中心に補助金の周知活動を実施し、助成制度の活用促進に努めた。	
	成果目標	商談成約率（名刺交換件数のうち商談に進んだ件数の割合）-%				
	総合計画の 位置付け (分野別)	分野	商工・物流		進捗率等 R4.3.31 現在	商談成約率（名刺交換件数のうち商談に進んだ件数の割合）-% 0%
		政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります		事業評価 次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	令和２年度に引き続き、令和３年度においては、新型コロナウイルスの影響により、海外展示会の中止や海外渡航の制限等により、海外展示会に出展する企業がなかった。 令和４年度以降については、海外渡航に関する制限の状況等を確認しつつ、海外展開に興味を持つ企業に対し、JETRO静岡貿易情報センターなどと連携し海外展開に係る支援情報などの情報提供を行っていく。
		施策	新市場・販路開拓に対する支援			
	産業振興 プラン 位置付け	分野	商工・物流		事業評価 次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等	令和２年度に引き続き、令和３年度においては、新型コロナウイルスの影響により、海外展示会の中止や海外渡航の制限等により、海外展示会に出展する企業がなかった。 令和４年度以降については、海外渡航に関する制限の状況等を確認しつつ、海外展開に興味を持つ企業に対し、JETRO静岡貿易情報センターなどと連携し海外展開に係る支援情報などの情報提供を行っていく。
		政策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります			
施策		新市場・販路開拓に対する支援				
担当課等	経済局商工部 産業振興課 工業振興係		その他 (特記事項)			